

(様式 1-3)

白河市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 30 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	4	事業名	道路事業（市街地相互の接続道路等） 薄葉向寺線（旧 南町小田川 2 号線等）	事業番号	D-1-1
交付団体	白河市		事業実施主体（直接/間接）	白河市（直接）	
総交付対象事業費	148,100（千円）		全体事業費	127,671（千円）	
事業概要					
<p>葉ノ木平地区は、地すべりにより津波被害を除き県内最大の人的被害が発生した地区である。本地区に、被災者の生活再建を支援するため、災害公営住宅を建設するとともに、この地すべり被災地跡に、東日本大震災を記念し避難場所・防災機能を有した公園を整備する。これらの施設に接続する道路として、避難路も兼ねた緊急車両等が安全に通行可能となる道路整備を行う。しかしながら、薄葉向寺線（旧 飯沢鹿島線〔平成 25 年 4 月 1 日路線名変更〕）と国道 294 号との交差点で車両交差が困難であることから、車両等が安全に通行できるよう併せて拡幅整備を行う。</p> <p>〔災害公営住宅〕</p> <ul style="list-style-type: none">・住宅を失った葉ノ木平地区住民や市内全域を対象とした被災者、避難者へ提供する住宅。 <p>〔震災復興記念公園〕</p> <ul style="list-style-type: none">・市の未曾有の災害を後世に伝え、避難機能も有する公園。・地すべりにより甚大な被害（死者 13 名、被災家屋 10 棟 13 戸）のあった葉ノ木平地区に整備。 <p>〔国道 294 号・田町～葉ノ木平地区〕</p> <ul style="list-style-type: none">・市で整備する面的な復興まちづくりを担う接続道路として県が整備。 <p>【事業概要】</p> <p>○道路事業（市街地相互の接続道路） 拡幅道路</p> <p>路 線 名：薄葉向寺線（旧 南町小田川 2 号線、飯沢鹿島線）</p> <p>事業内容：L=301m W=4.0~6.0m 改良舗装工</p> <p>【白河市震災復興計画における位置づけ】</p> <p>○第 4 章『基本理念 1 安全で安心な暮らしの確保』（P16）</p> <p>○第 6 章『基本目標 3 安全・安心なまちづくり』『主要施策 3-1 都市基盤の強化』（P36）</p> <p>○第 7 章『創造的復興に向けた重点施策』『（5）災害に強い道路網の整備』（P50）</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください（事業間流用による経費の変更）（平成 29 年 1 月 19 日）</p> <p>事業完了により事業費の一部を、D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業へ 11,151 千円（国費：H25 予算 8,642 千円）、D-6-1 東日本大震災特別家賃低廉化事業へ 1,179 千円（国費：H25 予算 913 千円）を流用。これにより、流用後交付対象事業費は 148,100 千円（国費：114,766 千円）から 135,770 千円（国費：105,221 千円）に減額。</p> <p>（事業間流用による経費の変更）（平成 30 年 1 月 17 日）</p> <p>事業完了により事業費の一部を、D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業へ 8,099 千円（国費：H24 予算 582 千円、H25 予算 5,694 千円）を流用。これにより、流用後交付対象事業費は 127,671 千円（国費：98,945 千円）に減額。</p>					
当面の事業概要					
<平成 24 年度> 測量・設計					
<平成 25 年度> 用地買収					
<平成 26 年度> 本工事					
東日本大震災の被害との関係					

東日本大震災により、葉ノ木平地区の山地部斜面において発生した大規模な地すべり（長さ：約 120m、幅：約 130m、土量：約 75,000 m³）は、死者 13 名、家屋全壊 10 棟 13 戸の甚大な被害をもたらした。

これは、津波被害を除き県内最大の人的被害であり、周辺にある約 110 棟の建物についても約 36%に当たる 40 棟が半壊以上の被害を受けた、当市において最も甚大な被害があった地域である。

また、市内の住宅被害は、全壊が 238 棟、半壊が 1,769 棟にも及び、仮設住宅等（借上住宅含む）への入居者は、平成 24 年 5 月末現在で約 680 世帯、約 1,700 名に上っており、住宅建設の要請があることから、災害公営住宅、震災復興記念公園への接続道路として、入居者や緊急車両が安全に通行できる道路整備が必要となる。

関連する災害復旧事業の概要

- 公共土木施設災害（白河市：道路）
南町小田川 2 号線 L=349m、C=9,711 千円、表層工 A=1,059 m² 外
- 都市災害復旧事業（白河市） L=300m、C=60,690 千円、排土：V=43,100 m³ 外
- 災害関連緊急地すべり対策事業（福島県） L=300m、C=252,480 千円、排土工：V=31,800 m³ 外

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

--